



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月12日

上場会社名 株式会社三洋堂ホールディングス 上場取引所 東
コード番号 3058 URL <https://ir.sanyodo.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役最高経営責任者兼最高執行役員（氏名）加藤 和裕
問合せ先責任者 （役職名）取締役執行役員経営企画室長（氏名）伊藤 勇 TEL 052-871-3434
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 有
決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	4,477	16.2	144	—	149	—	145	37.2
2026年3月期第1四半期	3,851	△2.8	△57	—	△48	—	106	—

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 151百万円（－％） 2026年3月期第1四半期 △9百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	20.00	—
2026年3月期第1四半期	14.58	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	12,742	3,196	25.1
2026年3月期	12,575	3,044	24.2

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 3,193百万円 2026年3月期 3,042百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		0.00	—	1.00	1.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	17,500	1.5	200	△25.5	200	△28.5	150	△55.9	20.59

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	7,400,000株	2026年3月期	7,400,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	116,606株	2026年3月期	116,606株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	7,283,394株	2026年3月期1Q	7,283,394株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善が進む一方で、地政学的リスクの長期化、国際情勢の変化、為替変動、金利・物価の上昇などの影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く事業環境は、デジタル化の進展による時間消費の多様化が進む一方で、物価上昇に伴う生活防衛意識の定着や循環型社会への関心の高まりを背景に、リユース市場は堅調に推移しております。このような経営環境のもと、当社グループは新本と古本を併売するハイブリッド型書店を核として、リユースを中心に様々な部門を展開する「リユース・エンターテイメント・ストア」業態の展開を進めております。

当第1四半期連結累計期間においては、6月に樫原神宮店（奈良県樫原市）にデュエルスペースを備えた大型トレカショップ「トレカ館」をオープンし、トレカ館導入店舗は27店舗となりました。

また、プラモデル売場の導入を3店舗で実施し、プラモデル導入店舗は48店舗となりました。

オペレーション面では、顔認証入店による「スマート無人営業」の導入を推進しました。「スマート無人営業」を含む24時間営業を5月に本巣店（岐阜県本巣市）で、自動閉店による営業時間延長を3店舗で開始し、スマート無人営業店舗は36店舗となりました。また、スマート無人営業導入店3店舗にて、有人営業時間の一部を無人営業時間に置き換えました。

主要な部門の売上高は、書店部門19億76百万円、トレカ部門8億16百万円、文具・雑貨・食品部門5億72百万円、駿河屋部門3億62百万円、レンタル部門1億74百万円、古本部門1億32百万円、セルAV部門82百万円、TVゲーム部門76百万円、新規事業部門1億82百万円、サービス販売部門98百万円となりました。

増収部門としては、書店部門が1.1%増、トレカ部門が56.3%増、文具・雑貨・食品部門が53.1%増、駿河屋部門が64.7%増、古本部門が11.8%増、新規事業部門が6.3%増、サービス販売部門が13.0%増となりました。

減収部門としては、レンタル部門が8.8%減、セルAV部門が32.0%減、TVゲーム部門が12.7%減となりました。

なお、前連結会計年度末より、従来「新規事業部門」に含めておりました駿河屋売上について、業績の管理区分をより明確にするため、「駿河屋部門」として独立表示しており、当第1四半期連結累計期間の比較及び分析は、変更後の区分に基づいております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高44億77百万円（前年同四半期比16.2%増）、営業利益1億44百万円（前年同四半期は営業損失57百万円）、経常利益1億49百万円（前年同四半期は経常損失48百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億45百万円（前年同四半期比37.2%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は127億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億67百万円増加いたしました。これは、現金及び預金が増加したことなどにより流動資産が1億71百万円増加したこと、有形固定資産の減価償却などにより固定資産が3百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては95億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ16百万円増加いたしました。これは、短期借入金の返済などにより流動負債が3億35百万円減少したこと、長期借入金の借入などにより固定負債が3億51百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては31億96百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益1億45百万円の計上などにより前連結会計年度末に比べ1億51百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年5月12日の「2026年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,429,486	2,538,240
売掛金	568,322	505,634
商品	5,534,409	5,564,876
その他	230,217	325,034
流動資産合計	8,762,435	8,933,786
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	288,993	288,638
土地	2,165,958	2,165,958
その他（純額）	200,456	197,495
有形固定資産合計	2,655,407	2,652,092
無形固定資産	79,987	77,770
投資その他の資産	1,077,224	1,079,290
固定資産合計	3,812,619	3,809,153
資産合計	12,575,055	12,742,939
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,903,484	4,684,010
電子記録債務	193,419	244,005
短期借入金	290,000	—
1年内返済予定の長期借入金	582,264	667,260
未払法人税等	8,225	2,244
契約負債	34,400	77,441
賞与引当金	45,636	22,054
ポイント引当金	6,778	6,226
資産除去債務	2,544	—
その他	396,789	425,134
流動負債合計	6,463,544	6,128,377
固定負債		
長期借入金	1,987,516	2,332,660
退職給付に係る負債	262,213	264,435
資産除去債務	641,183	642,426
繰延税金負債	42,379	45,700
その他	133,639	133,245
固定負債合計	3,066,931	3,418,467
負債合計	9,530,475	9,546,845

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,441,421	2,441,421
利益剰余金	498,733	644,384
自己株式	△100,520	△100,520
株主資本合計	2,939,635	3,085,285
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77,675	83,762
退職給付に係る調整累計額	25,589	24,116
その他の包括利益累計額合計	103,264	107,879
非支配株主持分	1,680	2,929
純資産合計	3,044,579	3,196,094
負債純資産合計	12,575,055	12,742,939

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	3,851,788	4,477,235
売上原価	2,584,215	2,921,201
売上総利益	1,267,573	1,556,034
販売費及び一般管理費	1,324,864	1,411,816
営業利益又は営業損失(△)	△57,291	144,217
営業外収益		
受取利息	159	139
受取配当金	2,107	2,215
リサイクル収入	2,558	2,972
その他	10,057	10,921
営業外収益合計	14,882	16,248
営業外費用		
支払利息	6,331	9,935
その他	98	1,386
営業外費用合計	6,429	11,321
経常利益又は経常損失(△)	△48,838	149,144
特別利益		
投資有価証券売却益	180,976	—
特別利益合計	180,976	—
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	132,137	149,144
法人税、住民税及び事業税	2,283	2,244
法人税等調整額	23,964	—
法人税等合計	26,248	2,244
四半期純利益	105,889	146,899
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△303	1,249
親会社株主に帰属する四半期純利益	106,192	145,650

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	105,889	146,899
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△113,442	6,087
退職給付に係る調整額	△1,952	△1,472
その他の包括利益合計	△115,395	4,614
四半期包括利益	△9,506	151,514
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△9,202	150,264
非支配株主に係る四半期包括利益	△303	1,249

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	40,031千円	33,560千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。